

資料2: 環境市民会議「ちがさきエコワーク」の活動状況

(重点施策34 意識啓発・人材育成(本編74ページ))

(重点施策35 現在活動している市民や市民団体、事業者による環境保全の取り組みの支援(本編76ページ))

環境市民会議「ちがさきエコワーク」は、茅ヶ崎市環境基本計画の推進に向け、環境意識の高揚を図り、市民・事業者・市の協働による取り組みを自主的かつ積極的に推進するための組織です。

団体名		環境市民会議「ちがさきエコワーク」																
代表者名	青木 洋子	発足年月	2000年10月															
		会員数	個人会員36名 (平成27年5月9日現在) 団体会員16団体															
登録者状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部会・プロジェクト名</th> <th>個人</th> <th>団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自然環境部会</td> <td>11</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>環境まちづくり部会</td> <td>12</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>環境学習部会</td> <td>8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>茅ヶ崎の自然環境を考える会</td> <td>18</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(平成28年3月31日現在)</p> <p>※個人会員の中には複数の部会に所属している会員がおります。</p>			部会・プロジェクト名	個人	団体	自然環境部会	11	13	環境まちづくり部会	12	3	環境学習部会	8	0	茅ヶ崎の自然環境を考える会	18	
部会・プロジェクト名	個人	団体																
自然環境部会	11	13																
環境まちづくり部会	12	3																
環境学習部会	8	0																
茅ヶ崎の自然環境を考える会	18																	
活動内容	<p>「茅ヶ崎市環境基本計画」の推進に向け、環境意識の高揚を図り、市民・事業者・市の協働による取り組みを自主的かつ積極的に推進するための組織です。事務局は市環境政策課が担当し、運営に必要な支援を行っています。</p>																	
ホームページ	http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kankyo/1017671/index.html																	
	<p>定例会</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>・総会</td> <td>5月9日(土曜日)</td> </tr> <tr> <td>・運営委員会</td> <td>(月1回、第1土曜日、第2金曜日で交互に開催 計11回)</td> </tr> <tr> <td>・重点プロジェクト全体会</td> <td>(月1回、第4木曜日、第4土曜日で交互に開催 計12回)</td> </tr> <tr> <td>・重点プロジェクト運営委員会</td> <td>(月1回、第1木曜日に開催 計10回)</td> </tr> <tr> <td>・自然環境部会</td> <td>(毎月第3土曜日に開催 計11回)</td> </tr> <tr> <td>・環境まちづくり部会</td> <td>(毎月第3月曜日に開催 計12回)</td> </tr> <tr> <td>・環境学習部会</td> <td>(毎月第3木曜日に開催 計6回)</td> </tr> </tbody> </table> <p>会報の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「エコワーク通信」の発行(2回)(7月、10月) <p>イベント・講演会等の実施</p> <p>主な活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2015」の開催(来場者約1,600名)(9/20)(市との共催) <p>(平成27年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境市民講座(4回) <ul style="list-style-type: none"> 「私たちのくらしと茅ヶ崎の環境」(市立第一中学校の1年生197名)(6/26) 「環境保全型農業とエコな調理法」(中止)(12/1) 「みんなで考え、取り組もう! 温暖化対策」(参加者23名)(12/12) 「早春の陽だまりを歩こう～赤羽根の自然散策～」(中止)(3/19) ・行谷広町の細流および周辺の湿地の保全活動 <p>学校などの環境学習の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールエコアクション継続的な運用に対する支援を行いました。 ・中学校にて出前授業を市と共催で実施しました。 <p>他団体等の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境フェア関連シンポジウム「みどりの対話集会」への参画(6/6) ・小和田公民館主催「おもしろいっぱい遊び空間」に参加(5/16) <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境月間である6月に各団体等が主催するイベントを周知し、一般参加を呼びかけた。 ・イベントカレンダーを作成し、各団体会員の活動を周知した。 ・リサイクル中間処理工場等の見学(1/13) 			・総会	5月9日(土曜日)	・運営委員会	(月1回、第1土曜日、第2金曜日で交互に開催 計11回)	・重点プロジェクト全体会	(月1回、第4木曜日、第4土曜日で交互に開催 計12回)	・重点プロジェクト運営委員会	(月1回、第1木曜日に開催 計10回)	・自然環境部会	(毎月第3土曜日に開催 計11回)	・環境まちづくり部会	(毎月第3月曜日に開催 計12回)	・環境学習部会	(毎月第3木曜日に開催 計6回)	
・総会	5月9日(土曜日)																	
・運営委員会	(月1回、第1土曜日、第2金曜日で交互に開催 計11回)																	
・重点プロジェクト全体会	(月1回、第4木曜日、第4土曜日で交互に開催 計12回)																	
・重点プロジェクト運営委員会	(月1回、第1木曜日に開催 計10回)																	
・自然環境部会	(毎月第3土曜日に開催 計11回)																	
・環境まちづくり部会	(毎月第3月曜日に開催 計12回)																	
・環境学習部会	(毎月第3木曜日に開催 計6回)																	

～環境市民会議「ちがさきエコワーク」団体登録会員の活動情報～

ここでは、各団体に活動状況を照会し、回答があった場合について掲載しています。ここに掲載した以外の登録団体についてもそれぞれが独自の活動を行っています。

団体名 生きのこれ川の応援団			
代表者名	小浜 ミサ子	発足年月	2000年1月
		会員数 (平成28年4月1日現在) 19名	
活動内容	千ノ川を拠点に水循環・水環境の改善に向けて調査学習をしながら、“川に関心を持ち、川に親しもう！”と市民にも参加を呼びかけ、川遊びや川歩き、クリーンキャンペーン等の活動を行っています。また施設見学会、下水道河川建設課と協働で雨水利用の推進や憩える千ノ川づくりの活動も進めています。定例会は毎月第1水曜日に設けています。 平成27年度のテーマ 一親しめる親水護岸にしようー		
定例会			
・毎月第1水曜日 10:00～ 場所:いこりあ(女性センター)			
会報の発行			
・年1回 3月発行 編集日 2/15 13:30、3/28 10:00 編集者2人			
調査活動			
・バス見学 東村山市市内空堀川を見学(5/15)会員10名 行政3名 ・厚木市内の相模川見学(6/3)出席者5名			
イベント・講演会等の実施			
・千ノ川歩き(8/5会員8名・10/19出席者6名)			
・親水護岸のフィールドワーク ① 4/22 円蔵中総合学習の下見を兼ね、親水護岸から川に入り現状確認 参加7名 ② 7/13 夏休み企画の下見。藤沢土木職員と親水護岸状況の確認。水辺近くを残し、草の刈り取りを依頼 会出席者9名 藤沢土木1名 ③ 7/26 夏休み企画 遊ぼう・見つけよう「千ノ川の生物と植物」 参加者:20名 講師2名 会出席者9名 ④ 9/6 円蔵子ども会の企画 「千ノ川の生き物観察」 参加者:35名 会出席者4名			
主な活動内容 (平成27年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・「千ノ川で遊ぼう！」(環境フェア)(9/20) 参加者13名 会出席者4名 ・千ノ川クリーンキャンペーン (11/7)新千ノ川橋～北茅ヶ崎橋 参加者50名 ・行政委託事業(下水道河川建設課)として雨水タンクモデル事業「あまみずプロジェクト」(3回) ・手作り雨水タンクづくり参加者13組(6/20) ・いたち川見学会 市民13名 会員8名 行政3名(11/4) ・講演会「実現しよう！憩える千ノ川」 市民12名 会員10名 行政6名(3/15) *すべてのイベント前には下見を行った。 		
学校などの環境学習の支援			
・円蔵中学校総合学習 (4/30) 生徒22名 行政3名 会員7名			
その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・藤沢土木事務所との話し合い(鳥井戸橋上流の河床掘削について)(9/25) ・イオンのイエローシート(4,500円) ・神奈川県ともしび運動から物品支給 ・「さいとうさんち」の賛助会員となる 			

団体名 桂川・相模川流域協議会 相模川湘南地域協議会	
代表者名	峯谷 一好
発足年月	2000年
会員数 (平成28年4月1日現在)	57名
活動内容	桂川・相模川流域協議会の活動に参加 カララノギクの保全再生 イベントや講演会等の開催 他団体への参加等
ホームページ	http://katurasagami.net/
主な活動内容 (平成27年度)	定例会 ・運営委員会(毎月第2水曜日)(11回/年 8月休み)(茅ヶ崎市、平塚市、寒川町を順に会場とし、下流部の市民と行政(湘南地域県政総合センター、平塚市、茅ヶ崎市、寒川町)をメンバーとする。) ・総会(毎年4月) ・相模川左岸神川橋下河川敷におけるカララノギク圃場の保全・整備及びシナダレスズメガヤの除去作業(毎月第3日曜日)
	会報の発行 ・桂川・相模川流域協議会ホームページへ相模川湘南地域協議会の活動報告と活動内容を掲載。
	調査活動 ・相模川左岸神川橋下河川敷におけるカララノギクの保全・再生 ・年間を通してカララノギクの育成記録を続けている(平成23年5月～) ・身近な水環境の一斉調査(6月7日前後) ・夏の水温調査 ・トンボ調査(6/20)
	イベント・講演会等の実施 ・相模川クリーンキャンペーン(5/10)50名参加 ・「寒川河原で自然体験」(主催:桂川相模川流域協議会相模川湘南地域協議会、さむかわエコネット、馬入水辺の楽校・寒川町)(10/17) ・相模川左岸神川橋下河川敷のカララノギク圃場で花見(11/8) ・学習会「相模川・桂川を通して荒川源流へ」源流部の太古からの時間が作った源流の景観と透明感を体験する。(2/25)21名参加
	イベント・講演会等への参加・出展 ・ちがさき環境フェア2015(9/20)クイズ91名参加 ・相模川の河畔林を育てる会のオオブタクサ除草(4/12、6/14) ・平塚市緑化まつり(4/26) ・ひらつか環境フェア(7/26) ・ひらつか市民活動センター祭(9/29)250名参加 ・寒川町環境フェスティバル(5/17) ・さむかわ産業まつり(11/22) ・ボランティア市民活動見本市(3/13)平塚市民活動センターで開催
	学校などの環境学習の支援 ・平塚平岡幼稚園で馬入水辺の楽校とともに「トンボがすめる町に」という題でトンボ調査を行った。(6/20) ・神川橋下流カララノギク圃場にて寒川町の中学生に環境学習支援を行った。
	他団体等の活動支援 ・寒川町相模川美化キャンペーン(5/31)ゴミ拾い後カララノギクの保護をお願いし、シナダレスズメガヤの除去を行った。 ・馬入水辺の楽校 鳴く虫の会(9/12)、秋祭り(10/10) ・流域協議会上下流交流事業(7/18)
	その他 ・桂川・相模川流域協議会のシンポジウム、学習会、講演会、河川整備計画、市民部会、専門部会、総会

団体名		駒寄川水と緑と風の会	
代表者名	池田 尚子	発足年月	1991年5月
		会員数 (平成28年4月1日現在)	21名
活動内容	駒寄川流域の動植物(野鳥・昆虫・植物)を観察し、自然に親しみ、地層・遺跡についても学びます。		
	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例観察会(毎月第1日曜日)(12回/年、参加者延約100名) ・定例会議(毎月第3土曜日)((12回/年、参加者延約80名) ・みどりの里親制度(2回/年 参加者延20名)相模川左岸用水路脇、みずき公園内 		
	会報の発行		
	・「風のたより」の発行 (4回/年)		
	調査活動		
	<ul style="list-style-type: none"> ・野鳥の通年観察(毎月第1日曜日)(12回/年) ・水質調査(2回/年)駒寄川5か所から取水し、パックテストによる調査 ・水生生物調査(1回/年) ・カントウタンポポ調査(1回/年)カントウタンポポ群生地3か所を調査 		
	イベント・講演会等の実施		
	・香川公民館主催「身近な自然講座」3/8の予定が中止		
	イベント・講演会等への参加・出展		
主な活動内容 (平成27年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2015」への参加 (パネル展示)と(ワークショップ)「葉っぱで昆虫づくり、魚釣り」 ・環境月間に参加(6/7) ・香川公民館まつりに参加(10/24,25)パネル展示、「葉っぱで拓本」「雑木林で遊ぼう」「葉っぱで昆虫づくり」 		
	学校などの環境学習の支援		
	<ul style="list-style-type: none"> ・円蔵中学校総合学習への協力(2年生17名案内)(4/30)建彦神社周辺から駒寄川へ下見(4/23)、学校との打ち合わせ(4/13) ・鶴が台中学校総合学習の協力(1年生38名(11/12)学校との打ち合わせ10/28)建彦神社周辺と駒寄川の生きものの観察という2つの班に分けて行った。 ・北陽中学校総合学習の協力(2年生7名) 駒寄川の親水公園内で水生生物を観察した		
	その他		
	<ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎市文化資料館移転に関して茅ヶ崎市関係各課と5回話し合いを行った。 ・『茅ヶ崎ウォーカー』(11/13発行)の取材協力(10/28) ・環境市民会議「ちがさきエコワーク」の自然環境部会に参加11回/年 ・駒寄川 継続調査 資料集 会発足25周年『野鳥・水質・カントウタンポポ』の発行 		



ちがさき環境フェア2015



円蔵中学校 総合的な学習の時間

団体名		相模川の河畔林を育てる会	
代表者名	蔵前 かづえ	発足年月	2010年12月
		会員数 (平成28年4月1日現在)	24名
活動内容	茅ヶ崎市が国から占用許可されている移植林および水害防備保安林(国有地分)を生物多様性のある河畔林として次世代に引き継げるよう、100年の森を目指して活動している。河畔林周辺の自然環境の保全や外来植物の除草、野鳥観察、虫の声を聞く会等の活動に地域の人や事業者にも参加していただいている。		
主な活動内容 (平成27年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会(隔月第2日曜日・予定)(本年度7回/年、参加延べ77名) 4月 希少植物生息地周辺の除草 6月 移植樹林周辺の外来種の草取り及び看板策の設置(環境フェア環境月間事業) 9月 鳴く虫を聞く会 12月 野鳥観察会 2月 総会 		
	会報の発行		
	<ul style="list-style-type: none"> ・なし ・定例会報告書は、随時会員に送付している。 		
	イベント・講演会等の実施		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会時の9月鳴く虫を聞く会及び12月の野鳥観察会などは、一般市民にも参加を呼びかけて実施している。 		
	イベント・講演会等への参加・出展		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2015」への出展(パネル展示3枚)(9/20) ・「ちがさき環境フェア2015」関連イベントとして、6月定例会を環境月間事業として実施。 		
	その他		
	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省京浜河川事務所相模川出張所との意見交換会(7/2) ・公園緑地課が実施した除草作業に協力(7/9) ・鶴嶺公民館へのパネル展示の作成(景観みどり課要請) ・保全管理計画に関する景観みどり課要請の話し合い 		

団体名		清水谷を愛する会	
代表者名	佐々木 三智雄	発足年月	1991年9月
		会員数 (平成28年4月1日現在)	30名
活動内容	みどりを優先した美しい景観を活かし、数多くの生き物のコア地域として保全作業を行い、後世へ続けさせる活動。		
主な活動内容 (平成27年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例観察会(毎月第1日曜日)(11回/年) ・保全作業(毎週火曜日)(延べ153名参加) 		
	会報の発行		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「清水谷通信」の発行(1月・7月) 		
	調査活動		
	<ul style="list-style-type: none"> ・水質調査(4回/年) 2/17 5/26 8/25 11/17 ・ホトケドジョウ調査(7回/年) 3匹の確認ができた。 		
	イベント・講演会等の実施実施		
	<ul style="list-style-type: none"> ・1/18 自然に親しむ会と共催 七草かゆを食べよう 参加者 31名 ・10/4 クモの観察会(外部講師招き) 参加者16名 		
	イベント・講演会等への参加・出展		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2015」への出展(9/20) 		
	学校などの環境学習の支援		
	<ul style="list-style-type: none"> ・田蔵中学校総合学習への協力(雨のため中止)(9/25) ・鶴が台中学校総合学習への協力(11/12 39名) ・北陽中学校総合学習への協力(11/13 2年生5名) 		
	他団体等の活動支援		
	<ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎 ライフタウン自治会 12名の観察会への協力 		
	その他		
	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木医による清水谷内の樹木クリニック ・稲作り ・茅ヶ崎市景観みどり課との特別緑地保全地域に関する打合せ ・ザリガニ駆除(442匹) モリオアオガエル卵塊駆除 8個 		

団体名		生物多様性研究会			
代表者名	富岡 誠一	発足年月	2011年4月		
		会員数 (平成28年4月1日現在)	12名		
ホームページ	http://nature.ceramic-boy.com http://www.youtube.com/user/shonannature				
活動内容	自然の仕組みを理解して自然に関わる人を増やすために、生きものと自然の関係や保全生態学の基本などをわかっていただく啓蒙活動を実施。新しい媒体を使った啓蒙活動にもチャレンジ中。				
主な活動内容 (平成27年度)	定例会				
	定例会議(毎月第2金曜日 2時間)				
	会報の発行				
	インターネットを利用したTV番組【湘南natureチャンネル】を全国発信。 毎月第2金曜日19時半から21時まで				
		号数	話題コーナー	ゲストコーナー	内容
		4月号	外国で外来種となった日本の生物	伏見康博	海の恵みから得た人生
		5月号	なし	—	—
		6月号	復活した昆虫	増田佳之介(平岡幼稚園)	平塚市におけるセミのぬけがら調査
		7月号	昆虫の病気	岸一弘	生きものの情報を読み解きたい
		8月号	小動物の避暑	夏川遼生	未来を切り拓く生きものへの集中力
		9月号	アキアカネ絶滅ピンチ?	石川智隆(東湘印刷社長)	持続可能な社会への貢献を目指して
		10月号	野外自然観察会について	熊澤泰信(野外自然史博物館館長)	真鶴の海岸と植物
		11月号	生物多様性に不可欠な視点	吉田文雄	四季の自然
		12月号	なし	—	—
		新春特番	防潮堤問題などについて	清野聡子(九州大学准教授)	日本の海岸の現在とこれから
	2月号	野草を食べよう	塩根嗣理(松下政経塾33期生)	自然(じねん)に生きる	
	3月号	減りゆく昆虫	小出晃永	様々な自然の紹介	
調査活動					
・年2回の調査録画会					
イベント・講演会等への参加・出展					
・生物多様性研究会主催 ●5月10日講演会「山・里・川・海のつながりを未来まで」 ・基調講演 一ノ瀬友博 慶応義塾大学環境情報学部教授 ・各団体の展示(13団体) 参加150名 ・日本野鳥の会・日本自然保護協会・日本生態系協会・日本ビオトープ管理士会・神奈川県自然保護協会の5団体の役員、職員も参加して下さり、実り多い催しとなった。 ●「ちがさき環境フェア2015」への出展(パネル展示)(9/20)					

団体名		茅ヶ崎野外自然史博物館																																							
代表者名	熊澤泰信	発足年月	2001年	会員数 (平成28年4月1日現在)	53名																																				
ホームページ	http://hillsidehouse.jp/yagaihaku/																																								
活動内容	地域にある身近な自然の楽しさ・素晴らしさ・不思議さを伝え、その大切さを多くの皆さんと共有し、次の世代へ伝える活動をしています。 専門的な知識と経験を有したスタッフとともに、観察会、市内小中学校の自然授業のお手伝い、谷戸や湿地の保全活動を行っています。																																								
主な活動内容 (平成27年度)	定例会																																								
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例柳谷観察会(4回/年、参加者延べ168名) ・柳谷鳴く虫観察会(1回/年、参加者延べ75人) ・行谷湿地の保全作業(14回/年、参加者延べ76名) ・総会、運営会議の開催(総会:1回/年、運営会議:3回/年) 																																								
	調査活動																																								
	<ul style="list-style-type: none"> ・生物調査(10回/年) 																																								
	イベント・講演会等への参加・出展																																								
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2015」への出展(パネル展示)(9/20) ・「大震災から学ぼう 山・川・海のつながり未来まで」の共催(5/10) 																																								
学校などの環境学習の支援																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・自然観察会への協力 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>場所</th> <th>学年</th> <th>クラス数</th> <th>人数</th> <th>日にち</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北陽中学校</td> <td>柳谷</td> <td>1年生</td> <td>4クラス</td> <td>155名</td> <td>(4/21)</td> </tr> <tr> <td>鶴嶺小学校</td> <td>小出川</td> <td>3年生</td> <td>5クラス</td> <td>163名</td> <td>(5/14)</td> </tr> <tr> <td>松浪小学校</td> <td>柳谷</td> <td>1年生</td> <td>5クラス</td> <td>183名</td> <td>(6/24)</td> </tr> <tr> <td>第一中学校</td> <td>柳谷</td> <td>1年生</td> <td>7クラス</td> <td>241名</td> <td>(10/29)</td> </tr> <tr> <td>鶴が台中学校</td> <td>柳谷</td> <td>1年生</td> <td>4クラス</td> <td>147名</td> <td>(11/12)</td> </tr> </tbody> </table> <p>*雨天のため、室内学習</p>						学校名	場所	学年	クラス数	人数	日にち	北陽中学校	柳谷	1年生	4クラス	155名	(4/21)	鶴嶺小学校	小出川	3年生	5クラス	163名	(5/14)	松浪小学校	柳谷	1年生	5クラス	183名	(6/24)	第一中学校	柳谷	1年生	7クラス	241名	(10/29)	鶴が台中学校	柳谷	1年生	4クラス	147名	(11/12)
学校名	場所	学年	クラス数	人数	日にち																																				
北陽中学校	柳谷	1年生	4クラス	155名	(4/21)																																				
鶴嶺小学校	小出川	3年生	5クラス	163名	(5/14)																																				
松浪小学校	柳谷	1年生	5クラス	183名	(6/24)																																				
第一中学校	柳谷	1年生	7クラス	241名	(10/29)																																				
鶴が台中学校	柳谷	1年生	4クラス	147名	(11/12)																																				
その他																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎市内の自然系グループのネットワーク組織である茅ヶ崎自然連合の定例会、臨時会への出席(5回/年) ・神奈川県公園協会(茅ヶ崎里山公園)主催「里山公園保全部会」への出席(2回/年) 																																									

団体名		東京ガス(株)神奈川西支店			
代表者名	野尾 睦彦	発足年月	-	会員数 (平成28年4月1日現在)	-
主な活動内容 (平成27年度)	会報の発行				
	<ul style="list-style-type: none"> ・東京ガス「食と暮らしのメールマガジン」の発行(月1~2回配信予定) 内容 生活に役立つ情報(省エネ・節約、暮らしのヒントなど)、料理教室、イベント情報など 				
	イベント・講演会等への参加・出展				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア 2015」への出展(おもしろ環境教室・エネファーム展示・パネル展示ほか)(9/20) 				
	学校などの環境学習の支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・6/26.27 小和田小 6年生 4クラス 136名様 保護者5名様(エコ食) ・7/3 円蔵中 1年生 2クラス 60名様(燃料電池・都市ガス) ・9/10.11 円蔵小 5年生 3クラス 86名様 保護者13名様(エコ食) ・9/24.25 柳島小 6年生 5クラス 149名様(燃料電池) ・11/4 東海岸小 6年生 3クラス 110名様 保護者3名様(燃料電池) ・11/5.6 東海岸小 5年生 4クラス 144名様 保護者48名様(育むエコ食) ・11/13 小和田小 5年生 4クラス 120名様 保護者3名様(燃料電池) ・6/14 ちがさき環境フェアにて環境教室 4~6年生 25名様(燃料電池) 				
その他					
<ul style="list-style-type: none"> ・湘南エコウェーブ主催の施設見学会 (8/19 親子環境バスツアー 東京ガス ガスの科学館 1/26 バスツアー 東京ガス 袖ヶ浦基地) 					

団体名 小出川に親しむ会	
代表者名	丹沢 久子
発足年月	1987年12月
会員数 (平成28年4月1日現在)	50名
活動内容	小出川に親しみながら、気づき、考え、行動する中で「小出川の自然環境を保全していきたい」という願いを込めて活動しています。植物の観察会、野鳥の観察会、田んぼづくり、水質測定、大気汚染測定、川辺のコンサート、川そうじ、樹木の下草刈、自然豊かな場所へのハイキングなど活動をしています。
ホームページ	なし
主な活動内容 (平成27年度)	<p>定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会は毎月第4日曜日に実施することを原則とし、活動内容によっては日程を調整し、1月の総会で年間活動計画を作成している。実施内容の詳細は、毎月第1火曜日に開催している定例会議(スタッフ会議)で確定している。 ・参加者数は次のとおり。 ① 定例会:11回実施し、参加延べ人数約250名。 ② 田んぼの活動(古代米の栽培):年間を通して適時行い、参加延べ人数約200名。 ③ スタッフ会議:11回開催し、参加者延べ人数約80名。 ・定例会活動の概要は、次のとおり。 ・4/26 「小出川上流域を訪ねて」 寺尾橋から新道橋付近まで散策。野鳥と植物の観察、小出川とその流域の状況観察を行った。 ・5/26 「木の実の散策路の樹木調査」 新鶴嶺橋上流右岸に植樹して「木の実の散策路」と命名(1995年)。20年経過した現況を調査した。 ・6/21、12/6 「水質・大気汚染測定」 小出川上流域から下流域まで水を採取してCOD等を、小出川周辺を中心に大気収集カプセルをセットしてNO₂を測定した。 ・7/25 「お魚びっくりコンサート」 中原橋下流の親水護岸で川辺のコンサートを実施。会員、非会員、地域の人が参加。 ・9/27 「田んぼの稲刈り」 古代米(黒米)の稲刈りを定例会行事として実施した。 ・10/25 「散策路の手入れ」 「木の実の散策路」(新鶴嶺橋上流)及び「花の小径(浜園橋上流)の下草刈りと樹木の剪定を行った。 ・11/22 「ハイキング」 引地川源流の「泉の森」を散策した。 ・1/17 「新年会及び総会」 「田んぼの活動」で収穫した黒米も活用した会員手作りの料理を楽しみ、来年度の定例会テーマ・活動予定及び代表他の役割分担を決定。 ・2/21 「野鳥観察」 新鶴嶺橋・西久保橋間を散策して野鳥観察を行い、23種の野鳥を確認した。 ・3/20 「川そうじ」 新鶴嶺橋・浜園橋間の河川敷を中心に神年協茅ヶ崎西部分会との共催で「ゴミひろい」を行った。 <p>会報の発行</p> <p>通信「小出川」を年3回に発行している。発行部数は500部、スタッフ会議で掲載記事の構成を検討し、メールを活用して原稿を推敲している。今年度はNo.89、No.90及びNo.91を発行した。主な記事は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会及び田んぼの活動の報告 ・活動日誌と活動予定 ・環境学習支援 ・行政との話し合い・要望 ・自然環境関連の話題 <p>調査活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1)小出川の水質調査(6月、12月) 上流の大黒橋から下流の湖東橋まで11か所で水を採取しpH、COD及びNO₂-Nを測定した。なお、今年度から測定結果を茅ヶ崎市のホームページ上に掲載した。 ・(2)小出川周辺の大気汚染測定(6月、12月) 大気汚染簡易測定用カプセルを中流域周辺の高速道路下、学校、神社など13か所にセットし、24時間後に回収して、大気中のNO₂を測定した。測定は、検査機関(大気汚染測定運動東京連絡会)に依頼した。 <p>イベント・講演会等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1)川辺のコンサート「お魚びっくりコンサート」(7月25日(土)18時~20時) 中原橋・下町屋橋間の親水護岸で、会員・非会員・地域の方の参加を得て実施した。会員手作りの水団(すいとん)に舌鼓を打ちながら、ウクレレ、ギター、オカリナ、リコーダー、ハーモニカなどの演奏を楽しんだ。参加者数は約80名。 ・(2)小出川の「川そうじ」(3月20日(日)10時~12時) 神年協茅ヶ崎西部分会との共催で、地域の方の参加も得て、新鶴嶺橋・浜園橋間の河川敷を中心にゴミ拾いを行った。チラシ500枚を準備して自治会関係、学校、公民館等に配布、また適所に掲示した。参加者は約50名。

主な活動内容 (平成27年度)	イベント・講演会等への参加・出展 <ul style="list-style-type: none"> ・(1) つるみね公民館「夏休みサークル体験」(7/25) 小学生を対象にした「夏休みサークル体験」として「水質検査」を実施した。公民館での学習の後、小出川「浜園橋下流左岸の親水護岸」で水を採取し生徒自ら検査を体験した。参加生徒数は18名。 ・(2)「ちがさき環境フェア2015」(9/20) パネル展示に参加し、「社寺林の調査」及び「小出川に親しむ会の活動紹介」のポスター他を展示した。 ・(3)「つるみね公民館まつり」(3/11、12、13) 「夏休みサークル体験:水質検査」及び「小出川に親しむ会の活動紹介」のポスター他を展示し、模擬店で会が収穫した黒米の販売を行った。
	学校などの環境学習の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・今宿小学校1年生(約100名)の課外授業「小出川の自然観察」(3/2)に協力し、小出川を案内した。
	他団体等の活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・(1)茅ヶ崎自然連合主催の講演会「大震災から学ぼう～山・里・海のつながりを未来まで～」開催(5月10日)に協力した。 ・(2)茅ヶ崎自然連合の会合(8/1、9/26、11/7、2/6)に出席した。
	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・(1)古代米の栽培 年間を通しての主な活動は次のとおり。 5月:草刈り、田起こし、種もみ選別、種蒔き 6月:代かき、田植え 7月:草取り 8月:防鳥ネット張り 9月:稲刈り(定例会の一環として実施) 10月:脱穀 11月:粃摺り 12月:種もみ採取 ・(2)萩園橋下流域の植樹 萩園橋下流左岸の空地の緑化を「花とともに生きる会」と共同で企画・検討した。今年度は植樹を行うこととし、「かながわトラストみどり財団」から苗木30本の配布を受けた。主な活動は次のとおり。 11月12日 「かながわトラストみどり財団」より樹木の苗木30本を受領。 11月24日～2月7日 植樹場所の整地を実施。 1月24日 苗木10本の植樹、及び植樹場所の整地を実施。 2月7日 苗木20本と「花とともに生きる会」が用意したアジサイを植樹。

団体名	NPO法人ゆい		
代表者名	荒井 三七雄	発足年月	2004年1月
		会員数 (平成28年4月1日現在)	17名
ホームページ	http://www.npoyuhi.jp/		
活動内容	かつて湘南の浜辺に豊かにあった海浜植物の復元・保護をしながら、次世代につなげていく活動を行っています。楽しい浜辺の観察会などの砂草講座、各地の海浜保護団体とも交流を行っています。ハマボウフウやハマヒルガオを始めとする砂草や希少な当地の野生生物の復元試験を行っています。		
主な活動内容 (平成27年度)	定例会		
	・1回/月		
	会報の発行		
	・2回/年 砂草の里親通信(名称は変更予定あり)		
	調査活動		
	・伊豆半島東側海岸の植生分布調査 ・伊豆大島全周砂浜海岸の植生分布調査		
	イベント・講演会等の実施		
・市との協働推進事業で、海浜植物観察イベント4回、植栽イベント5回、保全体験イベント1回、砂草講座2回、植生土壌試験1回			
イベント・講演会等への参加・出展			
・「ちがさき環境フェア2015」への出展(パネル展示)			
学校などの環境学習の支援			
・県立藤沢清流高校と「ニエアル記念公園」内、保全活動と海浜植物植栽作業			
その他			
・全国海辺フォーラムin浜松 参加			

団体名	三翠会		
代表者名	鈴木 國臣	発足年月	2000年4月
		会員数	19名 (平成28年4月1日現在)
ホームページ	http://sannsuikai.eco.to/index.html		
活動内容	水辺に暮らす生きものの環境を守る活動を行っています。県内で絶滅が心配される渡り鳥タゲリをはじめ多くの生きものを育み、環境や防災などにも役立つ市内の水田を守るため、農家と協力して湘南タゲリ米を販売するプロジェクトを行っています。生物調査、学校教育、地産地消などにも協力しています。		
主な活動内容 (平成27年度)	定例会		
	・13回延べ56名参加 (総会+毎月第2同様日に例会)		
	会報の発行		
	・タゲリ米通信15号発行(11月)2,000部 ・フェイスブックで活動紹介(随時更新)		
	調査活動		
	・水生生物調査(8回、延べ38名参加) ・茅ヶ崎市環境影響評価調査(2名参加)1/23 ・タゲリ米の里観察会(2回、35名参加)6/20・9/19 ・早稲田環境塾観察会(12名参加)5/23 ・タゲリ一斉調査(12名参加)12/13 ・購入者探鳥会(12名参加)1/16 ・景観まちづくり観察会(荒天で中止)1/30 ・東芝CSRスキルアップ研修会(24名参加)2/28		
	イベント・講演会等の実施		
	・大震災から学ぼう(講演会+交流会)(5名参加)5/10 ・タゲリ米収穫祭(豆松カフェ)(4名参加)11/22		
	イベント・講演会等への参加・出展		
	・西久保自治会凧揚げ大会(7名参加)5/2 ・おさかなビックリコンサート(3名参加)7/25 ・西久保日吉神社 例大祭(1名奉納)8/29 ・ちがさき環境フェア(5名参加)9/20 ・コミセンふれあいまつり(1名参加 タゲリ米景品提供)10/31 ・梅まつり(5名参加)2/11 ・サポセンワイワイまつり(4名参加)2/27 ・つるみね公民館まつり(3名参加)3/13		
	学校などの環境学習の支援		
	・早稲田塾シンポジウム パネラー(21名参加)5/28 ・課外授業 講師 鶴嶺小学校5年生 タゲリ米の里(151名参加)7/17 ・サポセン ユースボランティア 受入説明会(アレセア湘南高校生受入)(2名参加)7/17・18 ・田んぼ塾(浜之郷小 生徒)講師(101名参加)8/31 ・茅ヶ崎丸ごと博 講座 講師(21名参加)1/30 ・市栄養士会にタゲリ米の説明(21名参加)1/14 ・梅田小学校田んぼ塾6年生災害テーマ(161名参加)2/10		
他団体等の活動支援			
・生き残り川の応援団 千ノ川観察会 講師(22名参加)7/26 ・小田原タカサポータークラブタゲリ米の里視察(3名参加)8/14 ・森村学園中学生(親子)タゲリ米の里視察(3名参加)8/23 ・中野島マンション自治会探鳥倶楽部(31名参加)2/21			
その他			
・東芝従業員社会貢献ボランティア活動支援資金受賞:10万円 ・タゲリ米宣伝、受付集計、集荷、試食会、出荷 8,9,10,11月 計8回延べ35名以上参加 ・タゲリ米田んぼ 草刈、田植、草取、稲刈、脱穀、粳摺等 4月~10月 計15回延べ30名以上参加 ・J-WAVE TOKYO MORNING RADIO(FMラジオ番組)出演(三翠会活動PR)6/11、10/12 ・読売新聞東京版全面広告 茅ヶ崎ふるさと納税 紹介(観光プロモーション)11/28 ・田んぼ塾(多数回)、鶴嶺東コミセン懇談会(1/1)、自然連合会(5/9)、茅ヶ崎市景観まちづくり審議会(4/4)、茅ヶ崎市環境影響評価調査会合(2/4)、サポセンワイワイまつり(2/4)等 ・タゲリ米 初1等米(鈴木代表米他) ・茅ヶ崎市内全小学校給食で(タゲリ米の)黒米使用 ・ふるさと納税返礼商品 タゲリ米申出合計14件 ・茅ヶ崎市新庁舎 Café.COM タゲリ米採用 ・大福(はぶふあん) イベント限定販売(タゲリ米のもち米使用 梅田小学校5年生 プロデュース) ・黒米せんべい 試験販売開始(三河屋)			